

# 市民協働事業 相互評価シート

## 1 市民協働事業の概要

事業名称	活動を展開する場所づくり支援事業	
事業の実施者	団体等	特定非営利活動法人横浜市まちづくりセンター
	行政	横浜市市民局市民活動支援課
事業の目的	市民活動団体が活動を展開したい地域にある空き家（店舗）等を借り受けて活動を展開する場所をつくる際の課題をワンストップで解決できる相談先や専門的なコーディネート支援の依頼先として、特定非営利活動法人横浜市まちづくりセンターの中間支援組織としての機能強化を図る。	
事業の内容	<p>①中間支援機能向上研修会開催</p> <p>中間支援組織を担える人材を育成するため、会員向けに、支援に必要な知識や技術を習得する研修会を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師養成研修会 1 回、情報やノウハウを提供する講座や見学会での講師を養成</li> <li>・アドバイザー養成研修会 1 回、相談対応できるアドバイザーを養成</li> <li>・コーディネータ養成研修会 1 回、コーディネート支援対応出来るコーディネーターを養成</li> </ul> <p>②活動展開場所づくり講座・現地見学会開催</p> <p>活動を展開する場所をつくる目標・計画がある「市民活動団体」向けに、活動場所づくりに必要な情報やノウハウを提供する講座と現地見学会を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動場所の探索・選択方法を学んでもらう講座 1 回、建築・不動産関係法令・法規等を講義</li> <li>・活動場所の改築・改修・改装方法を学んでもらう講座 1 回、建築工事関連基礎知識等を講義</li> <li>・空き家の利活用判断・方法を学んでもらう現地見学会 1 回、空き家現地にて、実践講義</li> </ul> <p>③活動展開場所づくりアドバイザー・コーディネーター派遣</p> <p>活動を展開する場所をつくるための相談やコーディネート支援に対して、アドバイザーやコーディネーターを派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動展開場所の探索・選択方法、改築・改修・改装方法の相談に対して、アドバイザーを随時派遣</li> <li>・活動展開場所の探索・選択、改築・改修・改装のコーディネート支援に対して、コーディネーター随時派遣</li> </ul> <p>④活動展開場所づくりガイドブック</p> <p>「市民活動団体」が活動を展開する場所をつくる際に参考にできるガイドブック（小冊子）作成し、発行</p>	

役割及び責任 分担等	別紙のとおり
実施期間	平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

記入日	令和元年 6 月 21 日
記入者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体等名： 特定非営利活動法人 横浜市まちづくりセンター</li> <li>・記入責任者 氏名： 月出 正弘 連絡先：- 045-315-4089</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部署名： 横浜市市民局市民活動支援課</li> <li>・記入責任者 氏名： 松岡 文和 連絡先： 045-227-7915</li> </ul>

別紙-

事業項目	申請者の役割	交付決定者の役割
中間支援機能向上研修会開催	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 中間支援機能向上研修会の企画及び実施</li> <li>2 中間支援機能向上研修会の記録及び報告書の作成</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 中間支援機能向上研修会の企画協力</li> <li>2 中間支援機能向上研修会の募集広報・PR</li> </ol>
活動展開場所づくり講座・現地見学会開催	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 活動展開場所づくり講座・現地見学会の企画及び実施</li> <li>2 活動展開場所づくり講座・現地見学会の記録及び報告書の作成</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 活動展開場所づくり講座・現地見学会の企画協力</li> <li>2 活動展開場所づくり講座・現地見学会の募集広報・PR</li> </ol>
活動展開場所づくりアドバイザー・コーディネーター派遣	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 活動展開場所づくりアドバイザー・コーディネーター派遣の企画及び実施</li> <li>2 活動展開場所づくりアドバイザー・コーディネーター派遣の記録及び報告書の作成</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 活動展開場所づくりアドバイザー・コーディネーター派遣の企画協力</li> <li>2 活動展開場所づくりアドバイザー・コーディネーター派遣に関する情報提供</li> </ol>
活動展開場所づくりガイドブック発行	活動展開場所づくりガイドブック作成と発行	活動展開場所づくりガイドブックの作成・発行についての協力
その他事業の実施に当たり、必要となること	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 他の自主事業団体との連携・協力</li> <li>2 申請者として必要になる情報公開及び説明責任に関する業務</li> <li>3 申請者として今後必要になる事業の検証</li> <li>4 交付決定者との打ち合わせ等を通じた意見交換の実施</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 他の自主事業団体との連携・協力についての調整及び協力</li> <li>2 交付決定者として必要になる情報公開及び説明責任に関する業務</li> <li>3 交付決定者として必要になる事業の検証</li> <li>4 申請者との打ち合わせ等を通じた意見交換の実施</li> </ol>

# 1 事業実施プロセス相互チェックシート

このチェックシートは、事業実施に伴う、それぞれの段階で、必要なことができたかどうか、相互にチェックをおこなうシートです。相互の視点からチェックを行い、その後、「2 事業評価相互検証シート」で総合的な評価検証をおこないます。

## ◎相互チェックシートの評価基準

よくできた	まあまあできた	あまりできなかった	まったくできなかった
A	B	C	D

### ①事業計画段階

		団体等	行政
1	自分たちが達成すべき大きな目的やミッションについてよく話し合うことができましたか。	B	B
2	お互いの立場や組織の違いを話し合ってよく理解することができましたか。	B	B
3	ニーズを把握して共有するとともに、この事業の目標と実施方法を話し合って決めることができましたか。	B	B
4	実現のためにそれぞれが何をできるかを考え、話し合って役割分担を決めることができましたか。	B	B
5	会計のルール等、お互いの組織内部の取り決めについて、説明し合ってよく理解することができましたか。	B	B
6	事業を始めることや計画中であることを、ホームページや会報等を使って市民に発信することができましたか。	B	B

### ②事業実施段階

		団体等	行政
1	率直な意見交換のもとに、お互い対等な立場で事業をすすめることができましたか。	B	B
2	お互いの強みや得意分野を、どう生かし合えるかを考え、提案しながら取り組むことができましたか。	B	B
3	相手に任せっきりにせず、お互いが役割を自覚して積極的に取り組むことができましたか。	B	B
4	事業の進捗に応じて、目標、ニーズ、対象、実施方法などをふりかえり、修正しながら取り組むことができましたか。	B	B
5	必要に応じ、関連する他の部署や団体などを巻き込みながら事業をすすめることができましたか。	B	B
6	事業終了後の見通しについて、話しながら取り組むことができましたか。	B	B
7	事業の進捗状況を、ホームページや会報等を使って市民に発信することができましたか。	B	B

### ③ふりかえり段階

		団体等	行政
1	協働することで、単独でおこなうのに比べてどのような効果が得られたか、話し合って共有できたか。	B	B
2	受益者が満足を得られたかどうかについて、話し合って確認することができたか。	B	B
3	これまでを振り返って、お互いの考えに相違点がなかったかについて話し合い、確認する事ができたか。	B	B
4	期待された事業成果を得られることができたか。	B	A

### 3 事業評価相互検証シート

事業実施プロセス相互チェックシートでおこなった結果をもとに、相互で本検証シートを作成します。

#### 事業の計画づくり

(協働して事業計画をつくるにあたり、お互いに共有できたことや認識に違いがあったこと、今後、改善が必要と思われることはどのようなものですか。)

##### 【共有できたことや認識に違いがあったこと】

●事業計画については、横浜市まちづくりセンターが作成したものについて説明を受け意見交換しました。1年間事業としては、かなりのボリュームであり、すべてこなせるかという思いはありましたが、行政課題をうまく捉えており十分に期待の持てる内容でした。

◆事業計画を説明し、意見交換した際、市民局の要望に十分に対応できるか不安な思いもあったが、計画内容を協議する中で、基本となる目的を共有することができた。当初計画では、研修会は内部向けに企画していたが、市民局からの意見提案により、外部の参加者にも対応する内容に変更した。

##### 【今後改善が必要と思われること】

1年度事業のため、記入なし。

#### 事業実施

(協働して事業を実施した結果、お互いに共有できたことや認識に違いがあったこと、今後、改善が必要と思われることはどのようなものですか。)

##### 【共有できたことや認識に違いがあったこと】

●研修会や講座には多くの一般参加者があり、各回とも充実した内容で非常に満足度の高いものでした。ただし、市や区の行政関係者などにも、もっと参加してもらえると良かったと感じています。

◆市民局との協働事業による公共性・信用性の効果により、研修会や講座に多数の方々に参加して頂きました。しかし、募集広報先が既定の関係機関等に限られており、この事業に合った新規の関係機関等への募集広報も検討すべきだったと思います。

##### 【今後改善が必要と思われること】

●協働事業としては1年で終了しますが、市民の活動を中間支援する機能を地域でどのように展開していくかについては、引き続き、市民局と意見交換・情報交換できることを期待しています。

◆1年という短期間では、中間支援する機能強化を組織的に推進させるには不十分であったので、今後も引き続き、市民局と連携しつつ、自主事業として継続させていきたいと思っています。

## 事業の成果

(協働して事業を実施した結果、当初期待された事業効果がどのような成果となりましたか。)

●限られた時間を有効に活用して3回の研修や3回の講座を開催し、多くの参加者が「活動を展開する場所づくり」のノウハウを得たと感じています。事業を通じて、横浜市まちづくりセンターがマッチングしたケースも生まれました。事業計画に記載した内容については、すべて実現することができました。成果物としての「活動場所を見つけるガイドブック」も良い出来栄で、多くの方の参考になると思います。本事業については、十分な成果を上げることができたと感じています。今後も、横浜市まちづくりセンターには、中間支援組織として多方面での活躍を期待しています。

◆内部的には、一部の会員だけですが、本事業に従事したことにより、自分たちの専門性を活かして、市民活動団体の活動を中間支援する意義について共通認識が持てたと思います。外部的には、講座に参加頂いた団体の方々に、「活動を展開する場所づくり」のノウハウを習得して頂けたので、今後、各団体の活動の中で、応用して頂けるものと思います。

本事業の集大成として作成した「活動場所を見つけるガイドブック」は、1年という短期間での成果物としては、十分に納得できる内容となり、講座参加団体等に進呈したところ、非常に好評を得ることができました。

本事業での成果を他の事業運営にも活かすとともに、中間支援組織として、多様な市民活動、地域活動に関わっていきたいと思います。

## 自由記入欄